

【学校教育目標】 豊かな心を持ち、夢の実現に向かって自律的に活動する久里の子の育成

～ 元気・笑顔・思いやりがあふれる学校 ～



久里の子

唐津市立久里小学校
学校便り No.11
令和6年12月24日
文責： 宮本 克一

2学期終業式！明日から❄️冬休み❄️

今日で80日間の2学期が終わりました。(8/29・30は台風接近のため臨時休業)運動会に始まり、日曜参観と久里地区文化祭のバザー、持久走大会、各学年の校外行事、親子レクなど様々な行事や体験活動を行うことができました。これらの多くは教室での座学では学ぶことができない学習内容だったり、集団行動のルールや公共施設でのマナーなど社会性についても学ぶことができたりするなどたいへん貴重な学習となりました。また、体験活動を通して、「嬉しい」「悲しい」「きれい」「楽しい」などの心を揺さぶられた経験は、今後の子どもの心の成長に大きな効果をもたらすことだと思います。数字や目で見ることにはできない「心」を豊かにする体験活動をたくさん行えたのは2学期の収穫の一つだと思います。

また、授業参観や持久走大会等で子ども達の頑張っている様子を保護者の皆様に見ていただくこともできました。いかがでしたか？そのような行事の後にはきっと各家庭で「よく頑張ってたね」「上手に発表できてたね」等の会話で話がはずんだのではないのでしょうか？家庭でのこのような会話が子どもたちの自尊感情を高めることにもつながっているのだと思います。

令和6年も保護者の皆様や公民館、見守り隊をはじめとする地域の皆様の本校教育へのご理解・ご支援には心から感謝いたします。本当にありがとうございました。1月8日から始まる3学期も子どもたちが安心して学ぶことができる学校にしていくために、全教職員で力を合わせて頑張っていきます。引き続き、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。それではみなさん、よいお年をお迎えください。



転出される先生の紹介

臼井 良太 先生

ありがとう！

昨年の9月から勤務していただいていた臼井良太先生が12月24日をもって転出されます。昨年度は4年生(現5年生)の担任として、今年度は級外としてご勤務いただきました。3学期は糸島市の小学校で勤務される予定です。新しい学校でのご活躍をお祈りいたします。たいへんお世話になりました。ありがとうございました。

新しい先生の紹介

川原 幸江 先生(12/25～1/31)



昨年度まで教務主任として久里小にお勤めいただいていた、川原先生が臼井先生の代わりとして1月31日までの約1か月間お勤めいただくこととなりました。臼井先生が担当していた5年生の算数や4年生の理科を中心に担当していただきます。短い期間ですがよろしくお願いいたします。

12/29～1/3は学校閉庁です！（学校には誰もいません）

明日から冬休みに入ります。学校閉庁期間中は学校には教職員は不在です。緊急連絡（事故、ケガなど）が必要な場合は連絡いただいて構いません。

※お急ぎでない場合は「学校閉庁日」以外の日におかけください。

- ① 「はなまる連絡帳」（アプリ）内の「学校へ連絡」をお使いください
- ② ①を使えない場合は「唐津市教育委員会」（53-8210）



昨年度まで唐津市の青少年支援センターで心理師としてご活躍されていた堀川重敏さんの記事をご紹介します。

子どもの
こころの
成長について

発行者 公認心理師 / 社会福祉士 堀川 重敏

第15巻 第48号

大切な心のこと

記事内容は わたし 個人の见解であり、すべての方 への有効性 は保証できません。
ご意見などの宛先 horikawassw@gmail.com



子どもが親やおとなとの関係を良好に保ちながら育つために必要なものの一つがアタッチメントであるとお伝えしてきました。

子どもは、心の中にいつも思い浮かべられる安全な基地、港のようなものを持つことで、自分自身を大切にすることができるようになります。それがアタッチメントのはたらきです。

★1

アタッチメント形成に必要なもの、それは、親やおとなが子どもに声を掛け、いつも気に掛けてもらっていると子どもに感じさせてあげること、すでにあなたが子どもにしていることです。

さらに「あなたが居ることが嬉しい」という気持ちを、あなたの言葉で伝える機会があると、さらに良いかも知れません。自分を大切に思っている声掛けをしてくれるおとなが多いほど、その子は自分を大事にして育つでしょう。そして、自信を持って様々な課題にチャレンジすることでしょう。

★2

子どもには声掛けだけでなく、一緒に過ごす時間も非常に大切です。その時間が、子どもの心の安全基地を強力に育てる要素となります。

子どもは遊びを通じて多くを学び、数字では測れない重要な価値を育んでいます。

子ども同士の遊びも大切ですが、あなたが一緒に遊ぶことで信頼関係がより深まり、普段とは違う一面を見せることができます。

★3

また、日頃のあなたの忙しさを子どもはしっかり見ていて、そんな中でも時間を作ってくれたことを理解しています。そのため、回数や時間の長さではなく、あなたが時間を作ってくれたという事実が重要なのです。休み時間に先生と遊ぶ子どもが授業に対して積極的になるように、家庭でも同じように子どもとの時間が成長を促します。

子育てでは、お金や時間の量よりも、あなたが子どものために時間を作ったことが心に深く響き、努力することを大切にすることを育てるのです。

このように、子どもと過ごす質の高い時間が、彼らの内面を豊かにし、心の発達に重要な役割を果たします。



TOMO